

Q5 幼稚園ではどのような活動がありますか？

遊びを中心にさまざまな経験ができる活動をしています。

クラス活動では制作活動やゲーム遊び、課外保育、季節を感じる色々な行事を楽しみます。毎週月、火曜日はノーボーダーズのマイケル先生がクラスに入りゲームやクイズをし英語にも親しんでいます。年中ではドレミの時間で音楽講師の先生と音楽に親しみます。年長は書き方教室で文字遊びや、コパンに行き、スイミングでを行っています。

Q6 幼稚園で大切なものは？

合歡の木幼稚園では遊びを大切にしています。

合歡の木幼稚園の、子ども達はとてものびのびと生活しているといわれますが、遊んでいるだけでいいの？ 楽しいだけでいいの？と声も聞かれます。現在の幼稚園教育の中で最も重視される遊びは、あくまでも幼児の自発的な活動としての遊びです。私達は本物の遊び、すなわち本来幼児期に十分な経験しておく遊びを「遊びこむ」「遊びきる」ことこそ、今の子ども達に課せられた課題であると考えています。また遊びは楽しくておもしろいから学びにつながっていると考えます。遊びが楽しい、おもしろいから次の学びへの意欲をかきたててくれるのです。

Q7 遊びだけですか？例えばしつけや生活習慣は身につきますか？

もちろん遊びだけが重要ではありません。

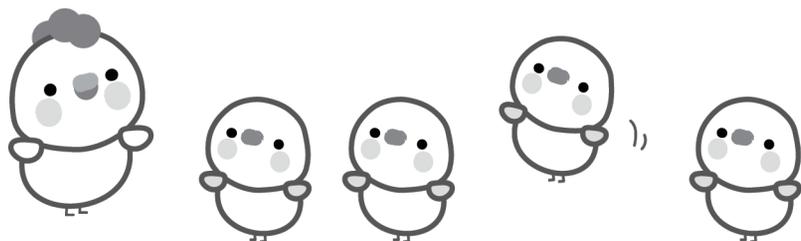
もちろん幼稚園では、遊びだけが重要なものではありません。食事（給食）を取ったり、排泄といった生きていく上では欠かせないもの、手洗い、歯磨き、着替え、片付けなど生活の中で身につけなくてはならない事が多くあります。園では生活すべて（遊び・しつけ等）学びであり、こうした基本的な生活習慣も保育者が一緒に行っていきます。生活習慣を身に付けていく中で、なぜ行うのか、どのようにやるのかを、丁寧に一つひとつ扱っていきます。

1学期も終わりにになると、幼稚園生活の中でしなければならない事が理解がすすみます。同時に大事なのが生活のリズムです。朝登園すると、持ち物を所定の場所に置く事や、先生と会話したり、クラス一緒に行動する事、人の話に耳を傾ける事など大切な時間、大切な事があることを覚えていきます。遊び、食事、片付け、降園の準備、あるいは帰りの会で先生の話聞くこと、友達との関わりかなど、一日の生活リズムを知って、集団行動を学んでいきます。

Q8 合歡の木幼稚園のスタッフは？

担任だけでなく、全職員が全ての子ども達の拠りどころになれるように。

教諭、バスの先生、給食の先生、職員全員が子ども達の名前を覚え、クラス担任だけでなく、全職員でティームティーチングをしています。クラスで行う活動、学年で行う活動、全園児で行なう朝の会、誕生会各種のイベントだけでなく、毎日のくらしに保育者全員が、子ども達とかかわり、又、研修などで保育者自身も磨き子ども達の心に添う保育をめざしています。



いつでも幼稚園の質問、
お子様の相談等をお声掛けください。
お待ちしております。